

大学院工学研究科総合工学専攻 化学物質工学コース大学院生 古賀詩織さんが
8th International Joint Symposium on Applied Engineering and Sciences (SAES 2020)「最
優秀ポスター賞」を受賞

2020年12月12日～12月19日にオンライン開催された第8回九州工業大学とマレーシアPutra大学合同シンポジウム（SAES2020）に長崎大学工学研究科も誘われ、参加しました。”Biological Science”, “Engineering”, “Computer Science”と”Materials Science and Applied Engineering”の四つの分野で380件の研究発表がなされ、長崎大学工学研究科からの研究発表は22件ありました。大学院工学研究科総合工学専攻 化学物質工学コース「ナノ材料界面設計学研究室」に所属している 博士前期課程2年生古賀詩織さんは下記のポスター発表で”Materials Science and Applied Engineering”部門の「最優秀ポスター賞」を受賞しました。

記

講演題目：Synthesis of fluorescent hydroxyapatite nanoparticles in the presence of citric acid and nitrogen compounds

著者：Shiori Koga, Hideaki Sano, Guobin Zheng

